

新しい生活様式に対応した県市図書館連携サービス

～ 県立図書館の本を市の図書館で貸出します ～

■概要

新型コロナウイルス感染防止に配慮しつつ、利用者の利便性向上を図るため、市の図書搬送ネットワークに県立図書館を加え、市立図書館等において県立図書館蔵書の貸出・返却サービスを実施する。

- ① 実施施設：市立図書館等 22ヶ所
- ② 貸出規定：県立図書館の貸出ルールを適用
(貸出冊数、貸出期間など)
- ③ 事業開始：令和3年1月13日(水)

<実施施設の内訳>

- ・ 図書館 (5ヶ所)
- ・ 公民館図書室 (15ヶ所)
- ・ 男女共同参画センターはあもにい
- ・ 市議会図書室

■利用方法

利用資格	・予約及び借入には県立図書館登録カードが必要。 (市の登録カードは不要。)
借入	・県立図書館のホームページで借りたい本と受取館を指定。 ・貸出準備完了のメールが着信したら、市の受取館で借入れる。
返却	・市立図書館等の窓口及び返却ポストの利用可能。 ・県立図書館窓口で借りた本も市で返却可能。

■事業効果

利用者	・県立図書館へ行く必要がなく、移動距離が短縮。 ・県と市の本を同時に借入、返却が可能。	
市	・蔵書数の拡大と同様の効果あり。	蔵書数 1.64倍、資料費 1.49倍
	・市は一般向け、県は専門的な本が多く、蔵書多様化の効果あり。	資料単価(R1) 市1,349円、県3,248円
県	・窓口の増加及び近隣化による貸出冊数増加を期待。	貸出数(R1) 市2,732,041冊、県146,424冊

データ (令和元年度実績)

	市 A	県	合計 B	B/A
施設数	22ヶ所	1ヶ所	23ヶ所	1.05
蔵書数	1,576,057 冊	1,011,090 冊	2,587,147 冊	1.64
資料費	62,797 千円	30,576 千円	93,373 千円	1.49
購入数	46,547 冊	9,415 冊	55,962 冊	1.20
単価	1,349 円	3,248 円	1,669 円	1.24

■他都市の事例 (県立図書館蔵書の取扱い)

- ① 福岡市、大分市では返却のみを窓口で受け付け、返却ポストの利用不可。
- ② 沖縄県立図書館では、県内の公立図書館に返却ポストを設置。窓口での返却不可。
- ③ 広島市では、県立図書館蔵書の貸出と返却の両方に対応。返却ポストの利用不可。
県立図書館で借りた本を市で返す場合は事前申請が必要。市の登録カードも必要。